

# 希望の便り

～地域にはばたけ～

第 96 号 平成 27 年 6 月 10 日発行

竹の塚総合支援センター 希望の苑

## ショートステイの景色

衣替えの季節となりましたが、皆様にはますますご清祥のことと心からお喜び申し上げます。日頃はなにかとご芳情をいただきまことにありがとうございます。

梅雨入り前のこの時期、暑い日もありますが、まだ涼しい風が吹き、過ごしやすい日が多くあります。施設の裏庭には、さくらんぼが赤く美味しそうに実をつけています。桜は本当に人を楽しませてくれる魅力があります。

さて、あだちの里は、希望の苑で短期入所事業（以下、ショートステイと記載）を行なっています。綾瀬施設、竹の塚施設でそれぞれ開設していたショートステイを平成 19 年に統合、開設し現在に至っています。また、足立区からの受託事業である日中保護も実施しています。

最近では、相談支援事業が普及してきた関係で、ショートステイの見学や新規契約が増え、現時点で 18 歳未満の方は 82 名、それ以外は 289 名の方が利用登録を済まされています。しかし、実際に利用されている方は、全体の 4 割くらいの方で、月 1 回や 2 ヶ月に 1 回くらいのペースで繰り返し利用されている傾向にあります。

26 年度のショートステイ延べ利用人数は、1,554 名で、定員 6 名に対する利用率は 72% になり、毎日 4.3 名の方が利用されていたことになります。

なお、緊急短期入所利用件数を含めると全体的利用率はさらに高くなります。

ショートステイの受け入れ体制は、朝 6 時 30 分から、午後 9 時の就寝まで 1 名の担当職員を配置しています。しかし、入所施設と併設している関係もあり、随時ショートステイの支援や対応を専任で行なえない状況もあります。実際に利用された方から、サービス向上を望む声をお聞きすることもあります。個別支援や介助頻度の高い方が安心してショートステイを利用できるようにすることを設備面も含め一歩前進させたいと考えています。

ショートステイの窓からは、外廊下の高めの塀と空や雲が眺められます。整然としていて、変化に乏しい景色です。体制が整った時は、先ほどの裏庭に出て、ご利用者とさくらんぼを一つずつ頂戴することがあります。

ただ泊まるだけではないショートステイの魅力を増やしたいと考えます。

副施設長 橋本啓人

## 希望の苑（入所）

# 春バスツアー

平成27年5月22日（金）お天気の中、今年度初のバスツアーに行って来ました！

浅草散策でたくさんの食べ歩きをした後に、水上バスに乗船しました。船を貸し切り、ゆったりクルージングを楽しみながらの昼食。昼食は、あの有名な“今半”の牛すき焼き弁当！！



おいしく頂きながら、景色を見ているとあっという間に東京タワーへ到着。

東京タワーでは大展望台に上り、高い場所からの眺望を楽しみ、スケルトンの床にはおそるおそる乗る方も多くいらっしゃいました！！

皆さん、それぞれお土産を購入し無事に帰苑することができました。

今年度から入所された利用者の方は初めてのバスツアーでありましたが楽しく過ごす事ができた様で、今から夏の

バスツアーを楽しみにされている方も既にいらっしゃるので次回のバスツアーも楽しみです。

清水美希



# 活動報告

希望の苑(入所)の日中活動は受注、エコポット、創作の3グループに分かれ活動を行なっています。

今月は、「創作活動」から最近の活動内容をお伝えいたします。



創作活動では、3年前から屋上で園芸を行なっています。ご利用者の皆さんと一緒に夏、冬の季節の野菜を栽培しています。今年度は5月からたくさんの野菜を植え始めました。

今年度の夏は茄子、ピーマン、枝豆、ミニトマト、大玉トマトを植え、早ければ7月頃から収穫が始まります。その頃には、創作グループ以外のご利用者の皆さんにも創作活動で栽培した作物をお見せしたいと思います。

相本 亮





## 希望の苑 (通所)

### 就労継続支援事業 (B型) ～彩工房～



彩工房では仕事について学習会を行いました。求人広告を見ながら、どんな仕事があるのか、この仕事はどういう事を行っているのか、給料はいくらなのか、など色々な質問が飛び交いました。車関係、飲食関係、銀行関係などに興味を示されました。

今回初めての試みでしたがとても好評で真剣に見入っていました。また第二弾を企画したいと思います。次回は、就労経験者による説明会を行う予定です。



もう一つ嬉しいお知らせがございます。

当工房の宮崎和之さんが「クリーンチーム」への就職が決まりました！

西新井清掃を二年間行いながら腕を磨きました。一緒に清掃していた他利用者にも気を使って下さり、ご自身の担当場所が終わると、まだ終わってないご利用者の手伝いを行っていました。そういう努力が実をむすんだと思います。本当におめでとうございます。

久保田 鏡子

### 生活介護事業 (作業訓練型) ～葵工房～

初収穫！いんげん豆が収穫できるまでに成長しました。今回の品種は「モロッコいんげん」という品種で少し変わった形をしているいんげん豆なのですが、塩茹でしてみんなで試食してみたところ、とっても美味しいと大好評でした。6月に入ったばかりなのに、まるで夏のように暑い日が続きますね。来月は枝豆の出番ですね！

駒場 邦子



# 竹の塚ふれあいセンター

竹の塚ふれあいセンター5月の活動報告です。

8日、調理活動を行いました。今年度より、一日を通しての調理活動を始めました。初回はうどん作り。午前中に生地をこねて、具材の準備をしました。午後はねかせておいた生地を伸ばして切りました。皆で力を合わせて沢山こねたのでコシのある美味しいうどんとなりました。22日は所外活動でボウリングと東武博物館へ行ってきました。ボウリングではスペアやストライクを出す人が続出。大いに盛り上がりました。



葉山 友美

# 竹の塚居宅介護サービスセンター

新緑がまぶしい季節ですね。月1回ペースで実施している利用者複数とヘルパー複数でのグループでのお出かけは、5月は川崎市の生田緑地に行ってまいりました。

利用者宅にそれぞれ担当ヘルパーがお迎えし、北千住駅で全員で集合。

いつものメンバー同士「久しぶり～！元気だった？」などの声をかけ合ったり、今回初めてヘルパーを利用する方や初めてのヘルパーの参加もあり両日とも約40名で賑やかにお出かけしました。

千代田線(小田急線直通唐木田行き)に乗って向ヶ丘遊園駅で下車し、緑豊かな生田緑地の入口まで徒歩で約15分。緑地に入ると木々の息吹を感じる空気の中でマイナスイオンをたっぷり吸って、歩いているだけで自然から元気をもらうことができました。

東京近郊ながら豊かな自然を体験できる場所でした！

現地では、生田緑地内の「岡本太郎美術館」・「日本民家園」「かわさき宙(そら)と緑の科学館(プラネタリウム)」・ちょうど見ごろの「ばら苑」、併設のそば処やカフェで昼食をとりそれぞれが思い思いに過ごし、皆で帰りに集合したときは、たくさん歩いて疲れた様子もあり

ましたが、自然のパワーのせい、皆の表情がキラキラ輝いて見えました☆ リフレッシュの時間によって、また明日から頑張ろう！という気持ちになりますよね。皆様の余暇活動の時間がさらに充実するよう、

この夏もヘルパー一同暑さに負けずに頑張ってまいります(汗)！



青柳里美

